

子どもの
安全を支える
世田谷の力



初めてのいってきます！
応援ブック

子どもの危険回避プログラム

このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリなどで読み取ると内容を音声で聞くことができます。

世田谷区

子どもが健やかに育つために

自分の気持ちを「いや」とはっきり言えるかどうかが、子どもが自分で自分を守るための大切なポイントだと思います。

小学校に入ると、子どもは一人で行動する機会が増えます。子どもは、多くの人と出会い、様々な経験をして成長していきます。一方で、子どもを狙った犯罪は後を絶ちません。

私たちは、行動範囲が広がっていく子どもたちの周りにどのような危険があるのかを学び、危険にあわない環境を作り、回避することが必要です。また、子ども自身も、いつあうかわからない危険に対応できる能力を身につけ、自分を守る術を知ることが大切です。

この「応援ブック」を通じて、大人と子どもが一緒に学び、考える機会としていただきたいと考えています。

世田谷の子どもたちの健やかな育ちを支援するためにも、地域全体で安全安心を考えていきましょう。

世田谷区長
保坂 展人（ほさか のぶと）



みんなの力　みんなで守ろう！　世田谷の子ども ……4
こんな場所　こんなシーンに気をつけよう！ ……5
園の力　安全・安心な園生活を送ろう ……6
地域の力　子どもを狙う犯罪を地域で防ごう ……8
家庭の力　安全な生活空間を家族で築こう ……10
子どもの力　自分の安全は自分で守ろう ……12
親子で測る　安全基礎体力チェックリスト、
SNS 等を使った犯罪から子どもを守るために ……14
世田谷子どもの安全確保アクションプラン ……15
子どものための安全安心相談窓口 ……16

子どもを危険から守るために

初めてのいってきます！を応援しましょう

小学生になったら、子どもだけの登下校が始まります。
「いってきま～す！」「いってらっしゃい」「ただいま！」「おかえり」
毎日、笑顔でこんなやりとりが交わせるように、このガイドブックは作成されました。

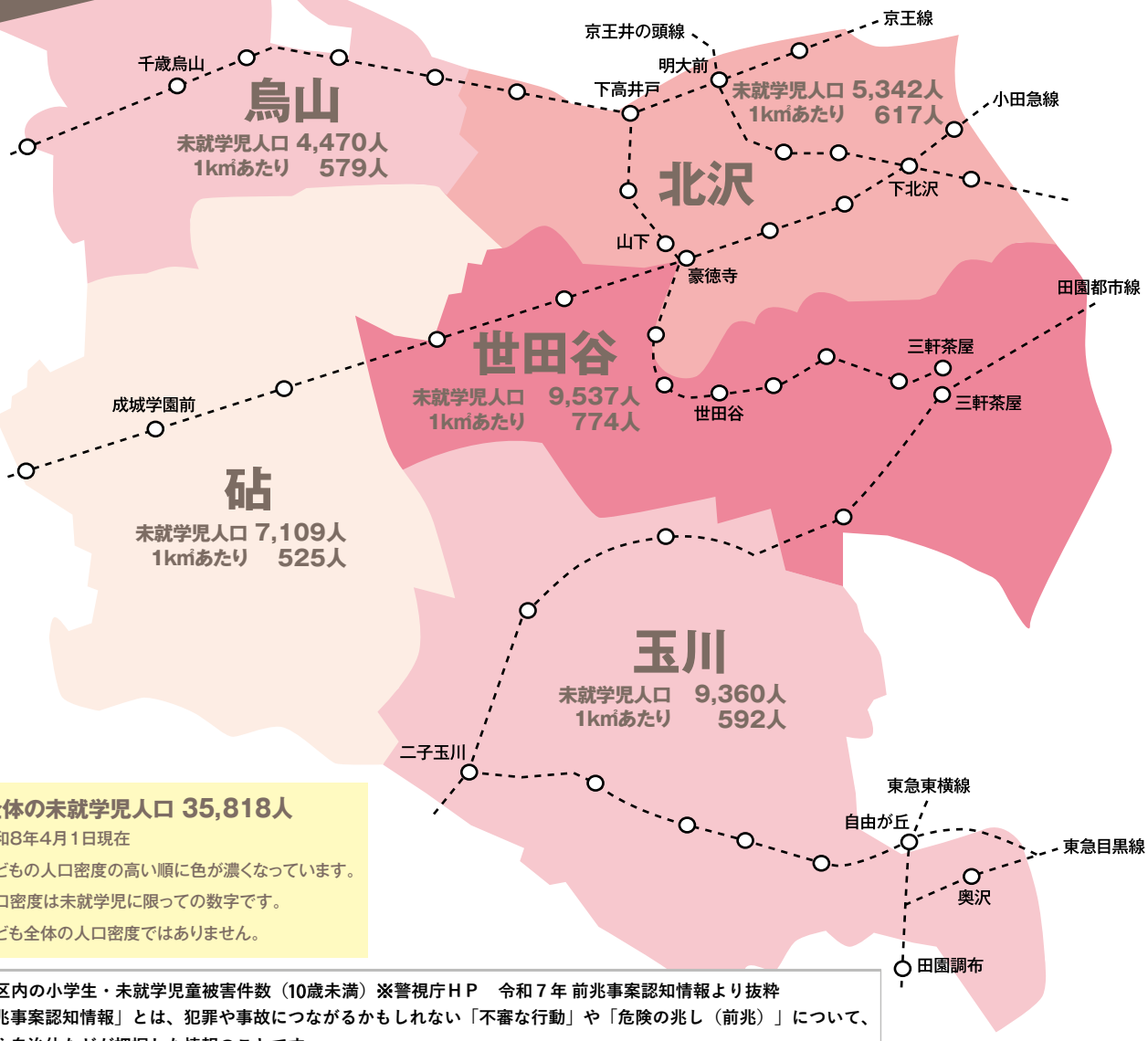
子どもを取り巻く環境には危険がいっぱい。また、小学校などへの入学をきっかけに一人で行動する機会が多くなります。就学前のこの時期に、子ども自身が自分で自分の身を守る方法をしっかり身につけることがとても大切です。
この冊子は、子どもが安心して小学生になるための応援ブックです。



当ガイドブックには

世田谷区の幼稚園児、保育園児、幼児のいる家庭の皆さん、そして保育者をはじめ世田谷区民全体が、心がけておかなければならないこと、注意すべきポイントを示しました。

みんなの力 みんなで守(まも)ろう!



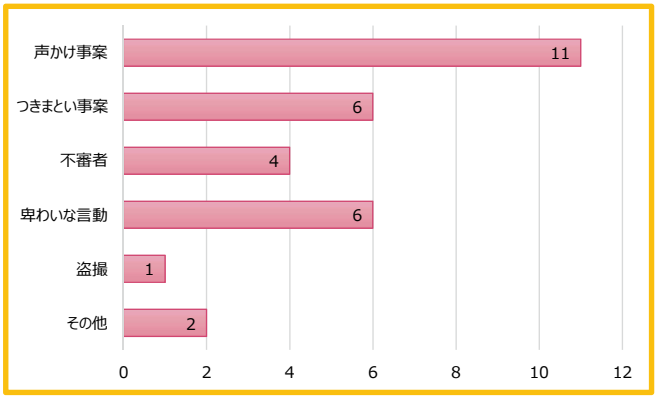
区全体の未就学児人口 35,818人

※令和8年4月1日現在

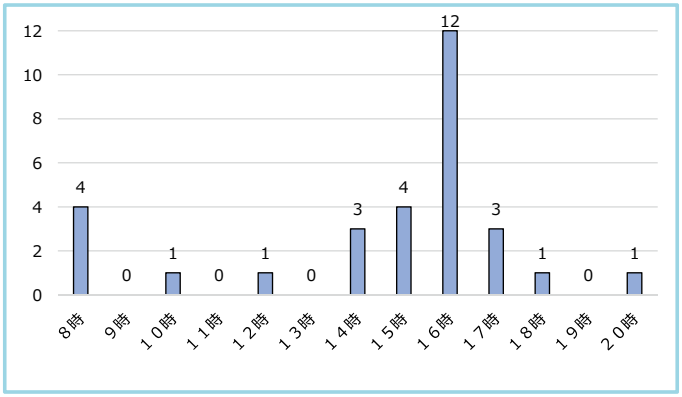
※子どもの人口密度の高い順に色が濃くなっています。

※人口密度は未就学児に限っての数字です。
子ども全体の人口密度ではありません。

世田谷区内の小学生・未就学児童被害件数（10歳未満）※警視庁ＨＰ　令和７年 前兆事案認知情報より抜粋
※「前兆事案認知情報」とは、犯罪や事故につながるかもしれない「不審な行動」や「危険の兆し（前兆）」について、警察や自治体などが把握した情報のことです。



【グラフ１】R7年度“種類別”被害件数（計３０件）



【グラフ２】R7年度“時間別”被害件数（計３０件）

世田谷の子ども

こんな場所 こんなシーンに気をつけよう!

建物 エレベーターに知らない人と乗り合わせた



園 降園時に保護者が気づかないうちに門を出た



公園 一人きりで公園で遊んでいる



通り 細くて暗いけど近道だから選んだ



駐車場 知らない人に車に乗らないかと誘われた



繁華街 繁華街を一人で歩いている



こんなとき何がいけないのか、どうすべきか子どもと話し合ってみましょう。
アドバイスは次ページ以降にあります。

防犯ブザーを持ち歩こう!

世田谷区では子どもたちを不審者などから守るために、
区内在住の小学生に防犯ブザーを支給しています。

≪お知らせ≫　小学校入学前に支給のご案内をします。

≪支給場所≫

● 区立小学校の児童⇒各学校

● 私立・国立小学校等の児童⇒各くみん窓口・出張所・まちづくりセンター

≪支給手順≫

● 区立小学校⇒４月に、学校を通じて支給します。

● 私立・国立小学校等⇒ 各くみん窓口・出張所・まちづくりセンターで申請書と引き換えに支給します。

≪区外から転入した場合≫

● 各くみん窓口・出張所・まちづくりセンターで支給します。

（出張所などで転入手続きを行う際にご案内します）

（区立小学校へ通学する方は転校後に学校を通じて支給します）

≪故障した場合≫

● 支給を受けてから３年以内の故障は、交換することができます。

（故意または過失による故障は除く）

防犯ブザーを学務課、各くみん窓口・出張所・まちづくりセンターにお持ちください。新しいものと交換します。

（区立小学校の児童は学校にお持ちください）

≪防犯ブザーに関する問い合わせ≫

世田谷区教育委員会事務局学務課学事係

☎ 03-5432-2686

園力

安全・安心な園生活

日常の心がけ

保護者は

❶子どもの周りの「おやっ?」と思うことに敏感になりましょう。「気になること」は子どもの安全・安心にかかわるとても大切な情報です。
❷ふだんから「こんなときはこうする」という約束事を子どもとしっかり決めておきましょう。
❸保護者同士、ふだんから安全情報を交換し合っておきましょう。
❹名札など子どもが特定できるものは、必要なとき以外は外しましょう。絵本バッグ、体操着袋などは名前が書いてある面を内側にして持たせましょう。
❺園の行き帰り、雑踏などでは必ず子どもと手をつなぐ習慣をつけておきましょう。
❻地域の住民として、先生の話をよく聞いて、園の外で近隣の迷惑になる行為をしないように心がけましょう。

先生は

❶園児と「こんなときはこうする」という約束をしておきましょう。
❷園児や保護者の会話や態度に注意し、ふだんから園内外に不審な出来事が起きていないか気に留め、保護者へ情報提供を怠らないようにしましょう。
❸園の周囲にも注意を払い、近所の人や通りすがりの人にもあいさつをしましょう。
❹何かあったときはためらわずに区の担当部署や教育委員会、警察などの専門家と連絡をとりましょう。
❺他園との安全情報の交換も大切です。
❻保護者への園児の引き渡しは、どんなときでも、保護者としっかりお話しして行いましょう。
❼不特定な業者の出入りは時間を決めて行いましょう。特別の場合を除き、園児のいない早朝あるいは午後の一定時間にしましょう。
❽子どもの安全にかかわる「安全担当」を決めておき、その人を中心に全員で取り組みましょう。
❾何かあったときには、すぐに応援に駆けつけてくれるよう近所の方にお願いしておきましょう。

地域の人は

❶地域のみんなで園を「見守る」気持ちをもちましょう。「見守り合い」は、非常に大切な「見守り愛」です。
❷園の外でのささいな不審事が非常に重要なサインになることがあります。サインは見逃さず、積極的に園に知らせましょう。
❸子どもは地域で育つものです。ときには、地域の一人ひとりが「子どもに声をかける」勇気をもちましょう。

建物・敷地の防犯仕様

❶園の周囲の塀の外側には、手がかり足がかりになるゴミ箱のような物は置かないようにしましょう。
❷横手や裏手の扉にはしっかり鍵を掛けましょう。
❸建物内だけでなく、園庭などでも「警報ベル」や「防犯ブザー」などを鳴らせるようにして、音は近隣にも聞こえるようにしましょう。
❹植栽は見通しが悪くならないように、ふだんからこまめに手入れをしましょう。
❺外部から人が入ってくる通り道は、しっかりと決めておきましょう。
❻「ここは園の施設です。地域の皆さんも見守っています」という表示を、正面だけでなく横手や裏手にも掲げておきましょう。



を送ろう

園の
行き帰りや
通りでは、
必ず子どもと
手をつないで

決まった
時間帯以外は
出入口の施錠を
しっかり

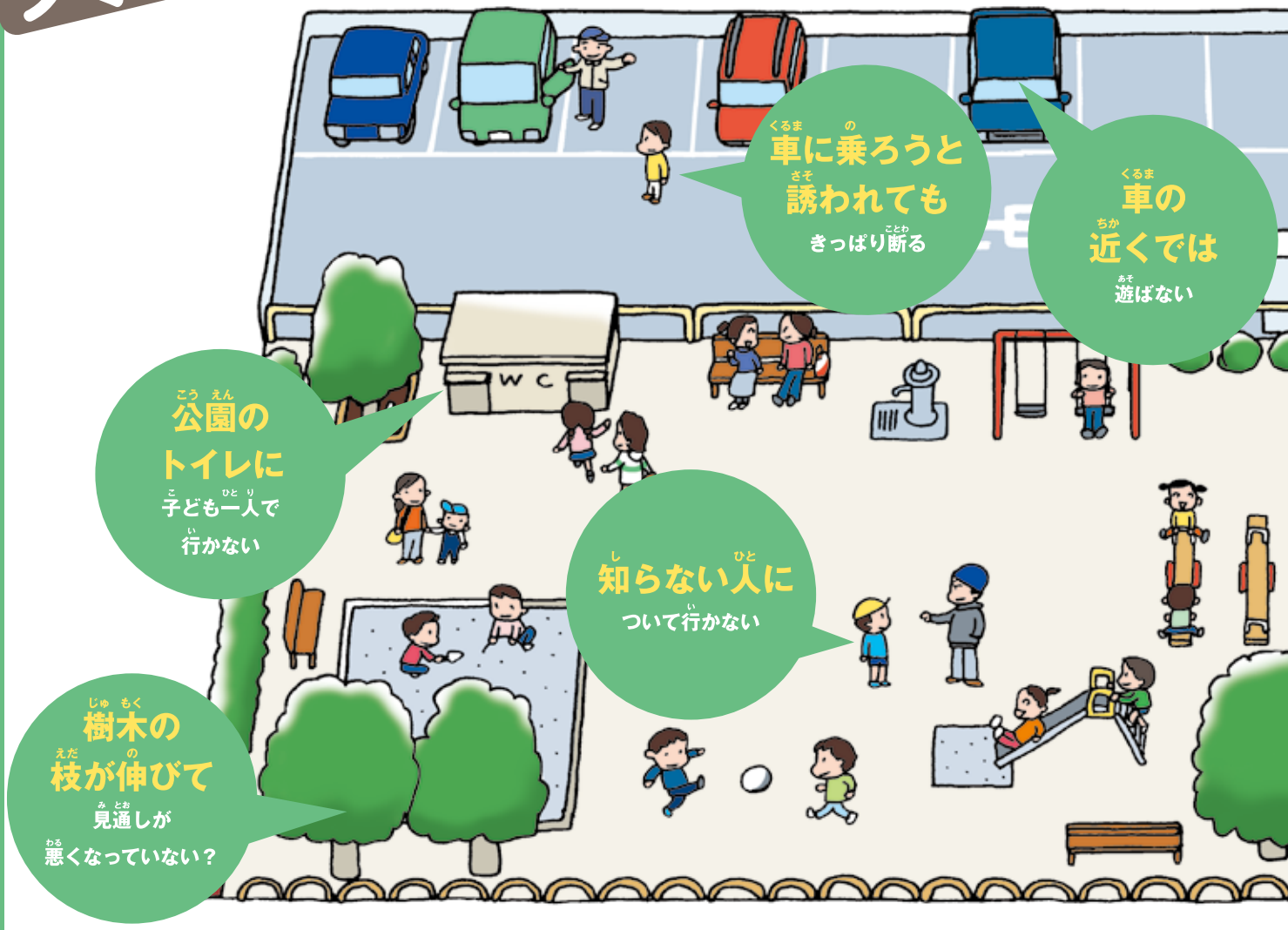
増設などで
中から外部が見えにくく
なっていないか注意



横手や
裏手の門、
扉には
ふだんからしっかり
鍵を掛けて

地域の力

子どもを狙う犯罪



日常の心がけ

公園では

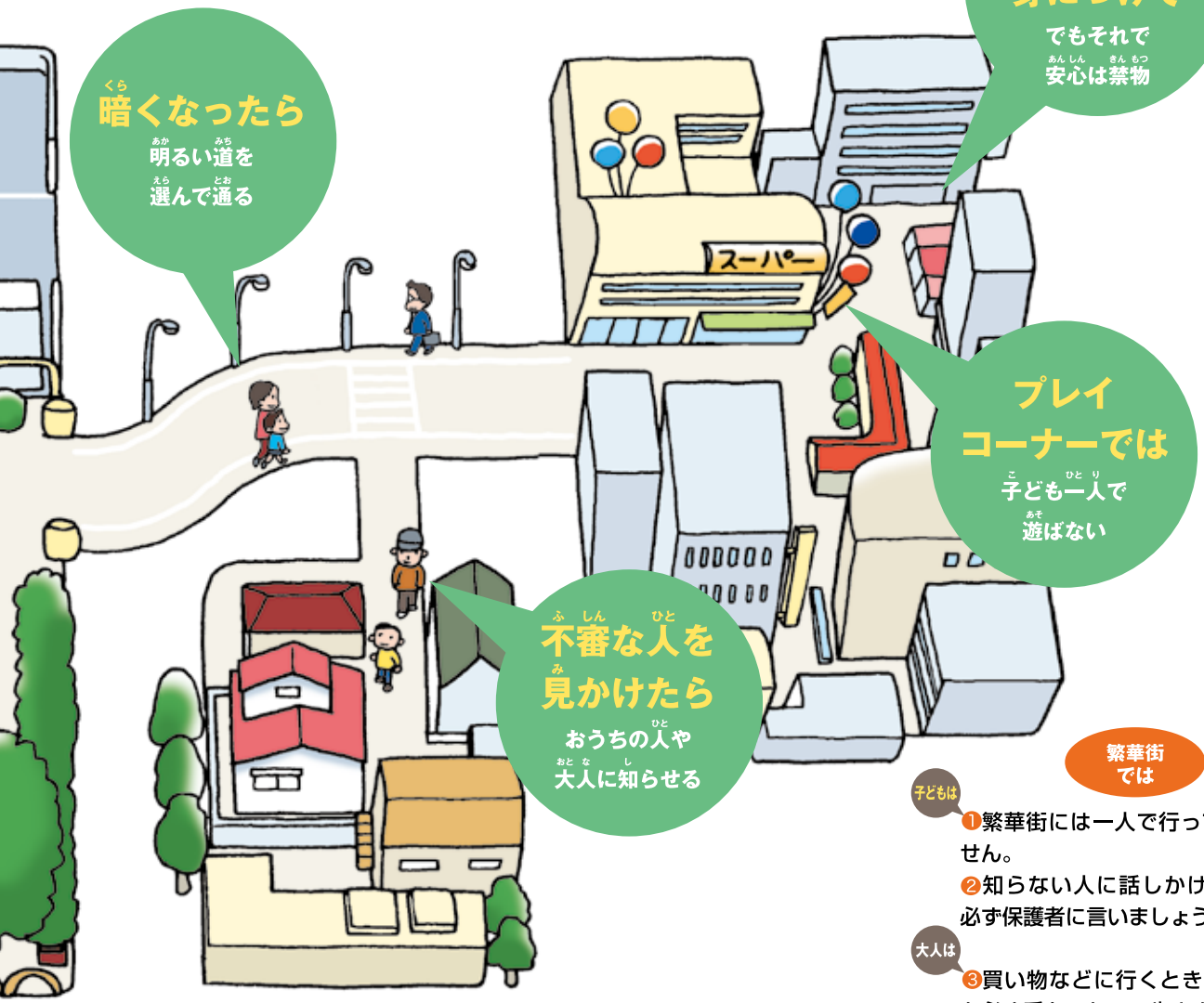
子どもは

❶一人で夕方まで遊ばないようにしましょう。
❷ふだんから防犯ブザーを持ちましょう。電池がきれていないか、鳴らせる位置についているか時々チェックしましょう。

大人は

❸知らない人が「いっしょに行こう」とどこかに連れていくようなことを言ってきても、「いやだ」とはっきり言いましょう。
❹公園のトイレに一人では行かないようにしましょう。
❺公園に知らない人がいたら子どもから目を離さないようにしましょう。
❻大型遊具の陰など、死角になる場所に注意を払いましょう。
❼知らない人が徘徊していたなどの情報を交換し合いましょう。
❽樹木の枝が伸びて見通しが悪くなっていたら区の担当部署に連絡しましょう。
❾入口付近に掃除用具入れなどの建物が配置されていて、内部が見えにくくなっていたら、区の担当部署に相談しましょう。
❿公園の側に止まっている車や車の中からじっと園内を見ている場合、注意しましょう。

を地域で防ごう



暗くなったら
明るい道を選んで通る

防犯ブザーを身につけて
でもそれで安心は禁物

プレイコーナーでは
子ども一人で遊ばない

不審な人を見かけたら
おうちの人や大人に知らせる

駐車場では

子どもは

❶車の近くで遊ばないようにしましょう。
❷知らない人に車に乗ろうと誘われてもついて行ってはいけません。

大人は

❸管理する人は、駐車場とその他の場所の間に塀などで境をつくっておきましょう。
❹管理する人は、夜間の灯りを整備しましょう。
❺灯りがあっても人の潜みやすい暗闇が意外に多いことを知っておきましょう。

通りでは

子どもは

❶前後に注意してしっかり歩きましょう。
❷白線の内側を歩きましょう。
❸夕方や夜には、暗く細い道を避け、遠回りでも道路幅が広い街灯のある道を通りましょう。
❹近所の人と出会ったらあいさつをする習慣をつけておきましょう。

大人は

❺街灯が切れていたり、汚れて暗くなっていたら、管理者や区の担当部署に連絡しましょう。
❻人が隠れるほど伸びた道路脇の植栽を目にしたら区の担当部署に連絡しましょう。

繁華街では

子どもは

❶繁華街には一人で行ってはいけません。
❷知らない人に話しかけられたら、必ず保護者に言いましょう。

大人は

❸買い物などに行くときは、子どもと必ず手をつないで歩きましょう。
❹手をつなげないときも、保護者から離れないことを強く注意しておきましょう。
❺家族で繁華街に行くときなど、だれとだれが手をつなぐかを決めておきましょう。
❻管理者のいないプレイコーナーなどに子どもを一人でおかないようにしましょう。
❼保護者は、お店のトイレなどに子どもを一人で行かせないようにしましょう。
❽大型店内で万一迷子になったときはどうするか、決めておきましょう。

家庭の力

安全な生活空間を

日常の心がけ

集合住宅

エレベーターでは

❶子どもは、知らない人と二人きりでは乗らないようにしましょう。
❷知らない人と一緒に乗ってしまったら、いつでも停止ボタンを押せるよう、ボタンに手を掛けやすい位置に立ちましょう。
❸エレベーター内で危険を感じたら、手のひらを開きパーの形にして押せるだけのボタンを押し、エレベーターが止まったらすぐに降りて、大声を出して大人に知らせましょう。
❹子どもは、エレベーターホールでは遊ばないようにしましょう。
❺子どもや大人は、エレベーターホールで見知らぬ人を見かけたら、必ずあいさつをするようにしましょう。

非常階段では

❶子どもは、非常階段を使わないようにしましょう。
❷子どもや大人は、見知らぬ人が非常階段を利用したり、付近を徘徊していたら、必ず、保護者や管理人に知らせましょう。
❸階段で不審な人が近寄ってきたら、大声をあげながら階段を上らず下に逃げましょう。

駐輪場では

❶子どもや大人は、見知らぬ人が駐輪場を利用したり、付近を徘徊していたら、必ず、保護者や管理人に知らせましょう。



家族で築こう



日常の心がけ

一戸建て

❶子どもは、ドアの鍵を開けるときは周囲に人影がないことを確認しましょう。
❷ドア・窓・勝手口の施錠を忘れないようにしましょう。
❸子どもは、道路と接している車庫で一人遊びをしてはいけません。

日常の心がけ

集合住宅・一戸建て共通

❶子どもだけの留守番は避けましょう。
❷万一、家に子どもだけしかいないときは、インターホンに出ないように約束しましょう。
❸ふだんからご近所づきあいを欠かさないようにしましょう。子どもの顔や名前を覚えてもらうためにも大切なことです。
❹ゴミ出しなど少しの時間でも、ドアは必ず施錠しましょう。
❺大人は、子どもが昼寝をしているときなど、黙って出かけないようにしましょう。

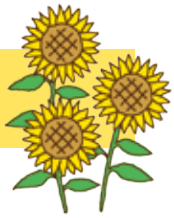
子どもの力

自分の安全は自分

自分を守るために身につけなければいけない3つの力

普段からこの力（安全基礎体力）をつけることがとても大切です

❶危険な場所を見分ける力…危ない場所ってどんなところ？
❷危険な人を見分ける力…危ない人ってどんな人？
❸自分を危険から守る力…危ない人が目の前に！その時どうする？



危ない場所を見分ける力「ひまわり」の決まり

危ない場所はたくさんあるけど、こうした場所にウンと注意！
合い言葉は「ひまわり」　ひまわりさんが危ない場所を教えてくれる！

ひ	ま	わ	り
ひとりきりになるところ	まわりからみえない（みえにくい）ところ	わかれ道、わき道やうら道のおおいところ	りようされていない家やあきち、公園、ちゅうしゃじょうなどだれもいないところ
			

★この「ひまわり」のなかでも、いちばん危ないのがひのひとりになる場所です。
危ないことはひとりの時に、あるいは誘われ（声をかけられて）ひとりにされて、人目につかない場所で起こっています。

でもね　ひとりになるところはこんなにある！こんな場所にも気をつけようね！

- 公園や駅、ショッピングモールなどのお手洗い
- 公園やお家の周りの道路などのちょっとの間のひとり遊び
- お家の人やお友だちといっしょのお買い物やお出かけなどでのフラフラひとり歩き
- 園や学校等の帰りでお友だちと別れてお家にたどりつくまでの道
- 塾や習いごと、サッカークラブなどへの行き帰り

で守ろう

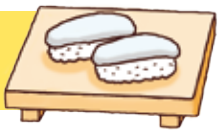


危ない人を見分ける力「はちみつじまん」の決まり

危ない人を見つけるのは本当にむずかしい だけどこうした人にはウンと注意!
合い言葉は「はちみつじまん」ハチはこわいぞ~!

は しつこく なにかと **は**なしかけるひと 	**ち** ぐんぐん **ち**かづいて くるひと 	**み** じっと **み**つめて くるひと 
つ いつまでも どこまでも **つ**いてくるひと 	**じ** **ま** **じ**っと **ま**って いるひと 	**ん** そういう ひとには **ん**? と注意 

自分を危険から守る力「いかのおすし」の決まり



どんなに用心しても危ない人が目の前に その時どうする?
合い言葉は「いかのおすし」だ~! おすしを食べてあやしい人にまけないぞ!

い **か** ついて **い**かない 	**の** 車に**の**らない 	**お** **お**おごえをだす 	**す** **す**ぐにげる 	**し** **し**らせる 

でもね ふだんからこんなことも大切なんだ

歩くときには	ふだんからきちんと前を向いてさっさと歩こう
変な人に誘われたら	はっきり ❶いやです ❷だめです ❸いきません、と伝えよう
ご近所の人とは	ふだんから、きちんとごあいさつしよう

～それでは、どのくらい安全な力があるか測ってみよう～

親子で測る
安全基礎体力チェックリスト

（お子さんと話しあってチェック✔してみましょう）

危ない場所・安全な場所を見分ける力	❶おうちから小学校まで家の人と歩いたことがあるかな？	□ ある
	❷町のどこで「変な人」や「危ない人」が出たということをお家で話し合ったことはあるかな？	□ ある
	❸警視庁が決めている「110番の家」は何のためのお家か知っているかな？	□ 知っている
危ない人を見分ける力	❹誰にでも「イヤなことはイヤ」と「キッパリ」「はっきり」言えるかな？	□ 言える
	❺家族以外に「楽しいことがあるから行こう」といわれてもついて行かないかな？	□ 行かない
自分を守る力	❻ふだんからご近所の方へのご挨拶、きちんとしているかな？	□ している
	❼町にお家の人と買い物に出かけた時、自分の欲しい物を探し、家の人から離れ、お店の中を自由に歩き回ったりしていないかな？	□ しない
	❽ふだんでも前を見てさっさと歩く方かな？	□ そう思う
	❾鬼ごっこをよくしているかな？	□ する
	❿今まで力いっぱい大声を出したことがあるかな？	□ ある

✔の数の合計 ＿＿＿＿ こ

いくつチェックできたかな？

✔が8～10こ

あんぜんです。元気に行ってらっしゃい！

✔が4～7こ

だいじょうぶ、でも、しっかり前を見て歩くんだよ！

✔が0～3こ

気をつけて歩こうね！



SNS等を使った犯罪から子どもを守るために

幼児の画像の売買、自画撮り問題、出会い系サイトやSNSを通じての誘い出し、誘拐、そしてネットいじめなどインターネットによる子どもの犯罪被害が増えています。幼児のうちから安全な使い方を親子で学びましょう。

【鉄則1】個人情報は載せない

幼児でも①生年月日、②性別、③名前、④住所、⑤顔や姿の写真など、子どもや家族の個人情報はインターネットに載せない。一度出した情報は消すことはできず悪用される危険があります。自分の子どもだけでなく、他の家庭の子どもの写真や情報なども許可なく出すのはやめましょう。

【鉄則2】スマホ・タブレットには必ずフィルタリングをかける

フィルタリングやペアレンタルコントロール機能を使って管理しましょう。でも「絶対これで守れる」わけではありません。時々機能をチェックをしましょう。

【鉄則3】SNSで知りあった人から誘われても会わない

ゲーム、チャットなどを介し知らない人とも簡単につながってしまいます。「家族以外の人にはついていかない」ということを徹底しておきましょう。

世田谷子どもの安全確保アクションプラン

子どもの危機!!
そのときの3つの原則

スピード
「そこまでしなくても」などとちゅうちょしない。問題解決の基本は、まず速さです。

みんなで
「大げさすぎる」と考えない。一人ではなく二人以上の人とスクラムを組む。普段からスクラムを組める人を大切にしておきましょう。

専門家に連絡
「自分たちだけで解決しよう」と考えない。ためらわずに専門家と連絡を取りましょう。

子どもが約束の時間を過ぎても帰ってこないとき

すぐに
＊親しい友だちの家に電話して様子を聞こう
＊行きそうな所に行ってみよう

次に
＊頼りになる人に電話などで連絡し相談や応援を求めよう
＊ご近所の親しい人に見なかったかを聞こう
＊園の先生にその日の様子を聞こう

その後
＊みんなで捜そう
＊110番通報しよう

買い物などに行って子どもがいるはずの場所からいなくなったとき

すぐに
＊全力で探そう
（全力が大切。そこまでに来た道を早くもう一度たどる）
＊店員や周囲の人に聞こう

次に
＊家に電話してだれか応援してくれる人を求めよう
＊110番通報しよう

続いて
＊みんなで捜そう

変な人に追いかけられた（変な人を見た）と子どもが言ったとき

すぐに
＊子どもに「もう大丈夫」心配ないことをしっかり伝えよう
＊そのときの様子を丁寧に聞こう
＊すぐに110番通報しよう
＊同じ年齢の子どもをもつご近所の人や同じ園の保護者に伝えよう

その後
＊どこでどうだったか、園の先生やお巡りさん、ご近所の人に詳しく様子を伝えよう

翌日
＊園の先生にどんなことが起こったかを詳しく保護者に伝えてもらおう

お友達が「いなくなった」と、その家から連絡があったとき

すぐに
＊自分の子どもに「最後に別れたのはいつか」や「そのとき、その子はどうだったか。だれかと一緒だったか」「周りにだれかがいたか」などを聞こう

次に
＊自分の子どもから聞いた最後に別れたときにいた子ども、仲良しの子、その子のことをよく知っている子などの家に連絡し、その子のことを聞こう

その後
＊心配している保護者に連絡し、これまでに知った情報を提供しよう

お友達が知らない人に連れて行かれたとき

すぐに
＊自分の子どもから状況を詳しく聞こう
＊連れて行かれた友達の家族に連絡をとろう
＊その家族が承知していないときは110番通報しよう

次に
＊自分の子どもから聞いた最後に一緒にいた子、仲良しの子などの家に連絡し、新しい情報があったら、保護者と警察に伝えよう

その後
＊連れて行かれた子どもの保護者は家で待機し、その他の保護者や地域の人全員で子どもを捜そう
＊警察の指示があればそれに従って行動しよう

子どものための安全安心相談窓口

不審な人物を見かけたり、万が一のときなどに、安心して相談できる窓口があります。ためらわず連絡してください。

警察に相談事がある場合

▼警視庁総合相談センター
☎ #9110 または
☎ 03−3501−0110

▼世田谷少年センター
月〜金　8:30〜17:15
☎ 03−3419−0019

▼世田谷警察署
☎ 03−3418−0110

▼北沢警察署
☎ 03−3324−0110

▼成城警察署
☎ 03−3482−0110

▼玉川警察署
☎ 03−3705−0110

犯罪被害にあわれた方の相談

▼警視庁犯罪被害者ホットライン
月〜金　8:30〜17:15
☎ 03−3597−7830

▼公益社団法人被害者支援都民センター
月・木・金　9:30〜17:30
火・水　9:30〜19:00
（祝日、年末年始除く）
☎ 03−3222−9050

▼世田谷区犯罪被害者等相談窓口
月〜金　8:30〜17:00
（祝日、年末年始除く）
☎ 03−6304−3766
FAX 03−6304−3710

子どもが自分で相談したいとき

▼せたがやホッと子どもサポート（せたホッと）
月〜金　13:00〜20:00
土　10:00〜18:00
（祝日、年末年始除く）
☎ 0120−810−293
FAX 03−3439−6777

▼せたがやチャイルドライン
水・土　16:00〜21:00
（年末年始除く）
☎ 03−3412−4747

子どもが自分で相談したいとき

▼チャイルドライン全国共通フリーダイヤル
毎日　16:00〜21:00
（年末年始除く）
☎ 0120−99−7777

▼東京子供ネット
月〜金　9:00〜21:00
土日祝　9:00〜17:00（年末年始除く）
☎ 0120−874−374

▼ヤング・テレホン・コーナー
（警視庁少年育成課少年相談係）
24時間受付（大人による子どもの相談も可）
☎ 03−3580−4970

▼こたエール
（子どものネット・スマホのトラブル相談）
電話　月〜土15時〜21時（祝日・年末年始除く）
メール　24時間受付
LINE　月〜土 15時〜21時（祝日・年末年始除く）
☎ 0120−1−78302

子どもの虐待について相談したいとき

〈自分の子ども、よその子ども〉
▼世田谷区児童相談所
365 日 24 時間受付
☎ 0120−52−8343
（子に　やさしさ）

▼児童相談所全国共通ダイヤル（虐待緊急相談）
24 時間受付（お近くの児童相談所につながります）
☎ 189（3桁番号:いちはやく）

〈自分の子ども〉
▼社会福祉法人子どもの虐待防止センター
月〜金　10:00〜17:00
土　10:00〜15:00（日・祭日除く）
☎ 03−6909−0999

▼4152（よいこに）電話相談
月〜金　9:00〜21:00
土日祝　9:00〜17:00（年末年始除く）
☎ 03−3366−4152
FAX 03−3366−6036

安全安心をスマホひとつで！警視庁防犯アプリ「デジポリス」

警視庁防犯アプリ「デジポリス」には、身近な犯罪から身を守る機能がたくさん搭載されています。



●国際電話番号ブロックシステム
最近の詐欺電話は、8割近くが国際電話番号からかかってきます。
国際電話番号や犯行利用電話番号からの着信通知を遮断し詐欺電話をブロックします。
※iOSとAndroidでは機能に差異があります。

●痴漢撃退機能
声を出さなくても周囲に助けを求めることができます。

●防犯ブザー　画面をタップするとブザー音が鳴ります。

●最新のメールけいしちょうの受信
選択した警察署が配信するメールけいしちょうを受信します。

●マップ機能
地図上をタップすると詳細な犯罪発生情報を表示します。

iOS版　Android版



世田谷区防犯キャラクター　せたかくん

令和8年10月印刷
発行　世田谷区
編集　子ども・若者部子ども・若者支援課
〒154-8504　世田谷区世田谷4-21-27
TEL 03-5432-2253　FAX 03-5432-3016
監修　株式会社ステップ総合研究所所長　清永奈穂
広報印刷物登録番号 No.2481
PRINTED WITH SOY INK

＊このガイドブックの記載内容はすべて無断転載を禁じます。